支部だより

香川県支部

善行章受賞者が地元市町長に表敬訪問

受賞者と日本善行会の存在を地元住民や事業者などに知って頂くための受賞者の関係行政市町長への表敬訪問が、西村支部長同伴のもとで、三市町について行われ、首長と受賞者等の集合記念写真入りの訪問状況が、当該市町の広報誌三月号とホームページで開示されて善行会のイメージアップにもつながったことにより、今後における善行活動の活性化が期待されます。

善通寺市長 表敬訪問

多度津町長 表敬訪問

①平岡善通寺市長平成三十一年一月八日訪問当市、初の表敬訪問で、これに合わせて過年度の受賞者も訪問が叶えられました。久利和子氏、故松下正富氏（代理訪問松下真美氏）、元木隆氏林教善氏

②丸尾多度津町長平成三十一年一月二十一日訪問、荒川康夫氏、濱田正人氏、藪内令子氏

③梶丸亀市長平成三十一年二月五日訪問、十河靖典氏、平池和昭氏

丸亀市長 表敬訪問

西東京支部

三月二十二日　西東京支部

元角昌三支部長が会長の三和建装株式会社提供の西東京FM放送番組で、ゲストに日本善行会理事・東京ブロック相談役石毛利雄氏を迎えての三十分の楽しい放送が行われました。MCを元角支部長、パーソナリテイを近藤菜穂子さんが務め、日本善行会の歴史、春秋の善行表彰、東宮ご接見などの活動状況が詳しく紹介されました。この放送は西東京及びスマホやパソコンでは全国で聞かれ大きな反響を呼びました。西東京支部は一年前、元角支部長の呼びかけにより十二名で設立され現在は三十六名に増強され地元の多くの方々から注目されていることが報告されました。今年度支部総会は四月十一日設立総会の行われた重要文化財に登録されており，賀陽宮司も日本善行会西東京支部会員である「田無神社」本殿でお祓いを受けた後、参集殿での第2回総会が二十八名の参加で行われました。

「田無神社」は、五龍神を祀り、テレビで「東京を代表するパワースポット」として紹介されるほど、霊験あらたかな場所です。

左から近藤さん、元角さん、石毛さん

会員の声

御殿場支部会員　巣瀬　武士

平成二十七年十一月に「公共生活への貢献」で善行表彰を受賞し、昭和五十五年に発足した「旅カラオケ歌謡教室」で三十八年間にわたり子供たちに歌の楽しさだけでなく、楽譜や詩、歌を深く理解する「学びとしての歌」、友人やネットワークづくりにつながる「出会いの架け橋としての歌」、健康寿命延伸など「健康維持増進のための歌」の三本柱を掲げて指導に当たっている。

また、市民芸術祭や教室独自の発表会など活動にも励んでいる。

ふる里自慢

東京都新宿支部

TOKYO2020オリンピック・パラリンピックのメイン会場となる新国立競技場は、東京都新宿区霞ヶ丘町にあります。神宮球場や東京体育館などのスポーツ施設に隣接し、聖徳記念絵画館や青山通りから続くいちょう並木、新宿御苑にも近く、歴史や文化、自然を満喫できる地域になっています。

新国立競技場建築については大きな遅れもなく順調に工事が進んでいるとの事です。

（二〇一六年十二月着工し二〇一九年十一月末完成で全体工期は三十六か月となっています。）

二〇二〇年元旦に開催されるサッカー天皇杯決勝戦が対外的に行う初めてのスポーツ競技大会になると発表されました。地元民には大きな喜びです。周辺を歩いてみると歩道が以前より倍の広さで歩きやすく段差もなくなっていました。緑も多く自転車走行も気持ちいいと思います。

外国人についてです。新宿区の人口は平成三十一年三月一日現在で345,931名。人口と世帯数比率では共に日本人約八十五％と外国人約十五％となります。更に観光地も東京都庁展望台・新宿御苑・歌舞伎町・百貨店・大型家電量販店・ゴールデン街など訪れる所が多くあり訪日外国人にとって魅力的な街であり注目されています。

歌舞伎町の繁華街では自由参加型の清掃活動チームが永年継続している事で知られています。

新宿支部での活動の一つに新宿区サッカー連盟と協力しての『少年サッカー大会・善行会杯』があります。小学生は十七年・中学生は三年継続をして青少年育成に貢献をしています。決勝戦と表彰式では父兄さんがカメラを持ち約三〇〇名が見学に来ています。新宿支部の会員も感動しています。今後は善行会杯に参加した選手が国際大会などで活躍してくれるのを願っています。このように新宿区はスポーツ施設や観光地も多数あり国際色が豊かな街です。住民も環境美化や青少年育成を自然体で行っている自慢の地域であります。

新会員名簿（敬称略）

（網走支部）高石一、橋本正義、五十地元子（北見地区支部）澁谷和子（弘前支部）増田佳世子、松橋武史、（八戸支部）加藤忠志（岩手県南支部）中川昭彦、武田和子、鈴木かな子、小野哲郎、藤原正美、高橋仁（岩手県宮古支部）木村誠、竹花弘一、古舘章秀、皆川孝行、和山由紀子（山形県支部）市川昭男、三澤與右エ門（米沢支部）小杉文男、今野正明（宇都宮支部）南部千実（桐生支部）岡田和子、金子道子（群馬県北毛支部）伊丹ミツ子、今井洋一、篠原博道、田島敬子、原田亘（埼玉県支部）林洋治（千葉県支部）株式会社グリーンタワー林昇志（新宿支部）柳榮次（板橋支部）下村健太（練馬支部）一瀬和子、関口久美子（西東京支部）並木正光、下田秀夫（御殿場支部）勝又正一、勝又秀雄、勝間田義一、サンベネフィット有限会社（京都府支部）中山量之（吹田市支部）安藤シゲミ、中川光子、田中和彦（岡山支部）横山洋（香川県支部）大林教善、荒川康夫、中井元子、藪内令子、坂出忠臣、瀬戸隆一（福岡県福岡支部）川添廣志、原田久美子、藤島竹介（福岡県筑豊支部）田川自動車学校、津田利枝子、中山美枝子、山口一人（大分県大分支部）小野悟、河野一子、衛藤不二子、篠田俊二、末松健、吉村裕行、石田久子、園田栄治、佐藤忠江、岩田洋二、橋本寛治、渡辺哲生

（平成30年12月～平成31年3月末日迄入会者）

善行川柳

選者　東　逸平

○新元号　未来に羽ばたけ　世の平和

北海道　齊藤　勉

評／来たなと思いました。三篇の中から《新元号～》を採りました。応募作品の中で、新元号を詠んだのは、この句だけです。

○杖捜す　お年寄り見て　声を掛け

東京都　神鳥谷知己

評／良いですね。これぞ善行川柳です。一緒になって探そうとする作者の気持ちも見えてきます。

○緩やかに　朝の光を　浴びながら

静岡県　真野　和代

評／もう一つの句に《願いごと　お宮に託す　神は留守》というのがありますが、思い切って二句を一つにして、《緩やかに　朝日を浴びて　願いごと》とした方がハッキリしますね。《緩やかに　朝の光を～》の《緩やかに》と書き出す発想はさすがです。

○善行は　見つけたならば　始めよう

香川県　丸野　忠義

評／応募12編の中から選びました。《見つけたならば》が、少し気になりました。《善行を見つけた　さあ始めよう》など、主体的な表現にするといいですね。

多数の作品を書かれましたが、これらの詩句をそれぞれ完璧にまとめるか、又は何句かを絞って、まとめることも楽しいですよ。

○おれ元気　ドナー登録　無理ぢゃろか

大分県　佐藤　満洋

評／ユーモアがあって良いですよ。この調子で詠んで下さい。

お知らせ

▽令和元年度春季・特別善行表彰式

〈日時〉五月十八日（土）十三時半～十五時半

〈場所〉東京都渋谷区明治神宮参集殿

▽定時総会

〈日時〉六月二十一日（金）十三時～十四時

〈場所〉東京都新宿区グランドヒル市ヶ谷